

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校

校報 NO 17

令和6年9月26日発行

文責 校長 千葉龍太郎

次世代石中生が大活躍！～令和6年度新人大会～

バスケ男女・卓球女子(団・個)、羽球男子(団・複)、羽球女子個人が地区大会制覇～Ishichu Pride 2024



9月21日(土)～24日(火)に開催された令和6年度花巻市中学校新人大会で、本校の1・2年生が躍動、大活躍しました。生徒数の減少や部活動の地域移行で部活動の運営が苦しくなる中、保護者や指導者の献身的なご協力もあり、どの部も立派な姿勢で大会に参加し、それぞれの部活動が何かしらの新しいことを発見することができたと評価しています。新人戦壮行式の校長激励の言葉で、高村光太郎先生の有名な「こころはいつも新しく、毎日何かしらを発見する」を紹介し、勝敗だけではなく、この経験、体験から何か学んできてほしい旨のことを話しました。マチコミメール等でご覧のように大きな成果を残した部活動もありますが、結果だけでなく、内容や反省点にこだわり、県大会や来春の大会につなげてほしいと思います。生徒を輝かせて頂いた指導者の皆さん(教員も)に感謝いたします。また、各保護者会・指導者の皆さんには令和7年度を目処に推進期間中である休日の部活動の地域移行についてご理解頂き、今後の地域クラブ活動の立ち上げについて吟味し、推進して頂ければと思います。



～がんばった皆さんの戦績紹介～



☆野球部 対東和中惜敗

☆サッカー部 対花巻中勝 対南城・花巻北負 **第2位**

☆バスケ部男子 対花巻中勝 対東和・西南・花巻北勝 対南城中勝 **第1位県大会出場**

☆バスケ部女子 対花巻中勝 対南城・西南勝 対花巻北勝 **第1位県大会出場**

☆バレー男子 対花巻中惜敗 対花巻北勝 対宮野目惜敗 対矢沢中惜敗 ☆バレー女子 対HANAMAKI 惜敗 対宮野目惜敗 対花巻北惜敗 対矢沢中惜敗

☆羽球男子 対大迫中勝 対湯口中勝 対東和中勝 **第1位県大会出場**

☆羽球女子 対大迫中惜敗 対花巻中惜敗 ☆剣道部 予選リーグ 対湯本中惜敗 対湯口中勝決勝T 対宮野目中惜敗 5・6位決定戦 対湯本中惜敗 **第6位県大会出場**

☆卓球部女子 対花巻中勝 対東和中勝 対宮野目勝 対湯口中勝 **第1位県大会出場**

卓球部女子個人 桐田 **第1位県大会出場** 村本 **第2位県大会出場** 佐々木 **第5位県大会出場**

☆卓球部男子個人 阿部 **第7位県大会出場** 佐々木 **第8位県大会出場** ☆羽球部男子個人 似内・佐々木 **第1位県大会出場**

☆ソフトテニス男子 予選リーグ 対花巻北勝 対南城中負 決勝T 対矢沢中惜敗 ☆ソフトテニス女子 予選リーグ 対花巻北惜敗 対湯本惜敗

（個人戦は県大会出場のみ掲載） 【写真】25日（水）校長机に届けられたたくさんの新人戦優勝カップと賞状。次世代石鳥谷中学生の大活躍でした！

【校長室より】今大会は大雨で外の競技が順延になりましたので、応援に行けなかった卓球・バドミントン・バスケットボール競技に行くことができました。卓球競技では会場に入るとすぐに女子部が挨拶に来てくれました。その後、対東和中、宮野目中と応援。個人戦優勝、準優勝の桐田さん、村本さんを中心に圧倒する本校の活躍を見ることができました。その後の団体優勝も納得でした。総合体育館第3アリーナに行くとさっそく羽球部男子が挨拶に来てくれました。試合を見ることができなかったのですが、集中した表情からいい結果を確信しました。ケガを心配された選手も大丈夫そうで安心しました。



男子は団体優勝、個人戦ダブルスも似内さん・佐々木さんが優勝の快挙でした。女子の試合を応援しましたが惜敗でした。しかし、翌日、個人戦シングルスで**1年生の菊池さんが優勝**とのことでこれも快挙でした。日曜日は市民体育館で開催中のバスケットボールを応援に行きました。強豪石中伝統の「飛翔」の懸垂幕が誇らしく掲げられた会場で、男子の第2試合を応援。**6年ぶり県制覇、東北大会出場の卒業生を思い出させる石中伝統の激しいディフェンスで圧倒し、大差で勝利。**最後、南城中戦は芳村先生に託して、女子の花巻北中戦を応援。ここまで2試合は大差での圧勝とのことでしたが、序盤は北中の4番ががんばって接戦になりましたが、**後半は地力に勝る石中が速攻、3ポイントと決めて差を広げて完勝で優勝。**男子も南城中に勝ち優勝。**男女とも県大会までにチームとしての完成度を高め、更にかっこいいバスケをしてほしいと楽しみにしています。**入賞等の結果が出なかった皆さんもいろいろなことを学んだ大会だったと思います。**テニス会場では、1年生の男子メンバーが熱心に試合を観戦したり、審判を務めて勉強していました。皆さんは中総体をあと2回、新人戦をあと1回経験できます。学ぶ姿勢に今後の活躍が楽しみになる校長でした。**（ちなみにソフトテニス男子は1年生主体で決勝T進出）。

